

特定非営利活動法人 東京都介護支援専門員研究協議会
令和7年度 研究事業 研究課題提案書

※適宜欄を拡大してお使いください。ただし、総ページ数は5ページ以内としてください。

フォントサイズは10.5～12ポイントとしてください。

※研究者の方が記入する場合にはできるだけ全ての項目にご記入ください。介護支援専門員現任者（会員）の方が記入する場合は、記入できる範囲で結構です。

申請日（西暦） 年 月 日

申請代表者（自署または押印）

○ 今回申請を予定している類型（該当項目に☑）

- ☐ 当会支出型（当会の事業予算から支出する場合）
- ☐ 研究者支出・外部資金獲得型（既に獲得済みの研究費、当会の名義を使用するなどして新規に助成金等を申請する場合）
- ☐ 共同支出型（上記二者の併用）
- ☐ 検討中・相談したい

（研究者支出・外部資金獲得型／共同支出型の場合のみ）
既に獲得している研究費がある場合にはその名称をお書きください
※本助成事業の研究費は記入不要です。

既得／予定の別（該当に☑）	☐ 既に獲得している ☐ これから申請したいと考えている
---------------	---

1	予算名（例：〇〇財団助成金）	
	予算総額（または予定額）	計 円
	実施期間（または予定期間）	（西暦） 年 月 日 ～ 年 月 日
	（予定の場合）応募締め切り	（西暦） 年 月 日

2	予算名（例：〇〇財団助成金）	
	予算総額（または予定額）	計 万円
	実施期間（または予定期間）	（西暦） 年 月 日 ～ 年 月 日

	(予定の場合) 応募締め切り	(西暦)	年	月	日
--	----------------	------	---	---	---

○ 研究メンバーのマッチング希望

(※マッチングを希望される場合、一緒に研究を行ってくれるメンバーを募集するため、当会ホームページ上で提案書の内容の一部を掲載させていただくことをご了解ください。なお、個人名・住所を掲載することはありません。)

- ☐ 主たる申請者は介護支援専門員の現任者（当会会員 1 名以上）であり、今回提案する課題と一緒に取り組んでくれる研究者を募りたい

☐ 主たる申請者は介護支援専門員の現任者（当会会員 1 名以上）であり、研究者の関与なく研究を実施したい

☐ 主たる申請者は研究者であり、今回提案する課題と一緒に取り組んでくれる現任者（当会会員 2 名以上）を募りたい

☐ 今回の申請は、既に現任者（当会会員 1 名以上）と研究者のチームが形成された状態で行うものであり、マッチングは必要ない

☐ 検討中・相談したい

○ 申請者（現在決まっている範囲でご記入ください）

	氏名	会員 番号*	所属機関・部署名	年齢
現任者 (会員 1 名以上)				
研究者				

* 研究者の方は会員である必要はありません。

○ 主たる申請者（現任者／研究者 1 名ずつ）の履歴

現任者	氏名	
	実務の 履歴	

--	--	--

○ 連絡担当者

ふりがな	
氏名	
所属先	
住所	
電話番号	
FAX 番号	
メール	

○ 研究タイトル

--

○ 研究期間（予定）

（西暦）	年	月	日	～	年	月	日
------	---	---	---	---	---	---	---

※研究終了時期が助成対象年度末より後になる場合は、年度中にどこまでを行うかを「研究の方法」欄に記載してください。

○ 上記研究を行いたいと思った経緯（課題意識、社会的背景等）

※研究を行いたいと思った理由や課題意識、その研究が必要となる社会的背景等について記入してください。 ※箇条書きでかまいません。

○ 研究の目的

※この研究において何を指すのか、何を明らかにするのかについて記入してください。複数の目的がある場合は、箇条書きで記入ください。

○ 研究の方法（対象、方法、倫理的配慮）

☐ アンケート調査、☐ インタビュー調査、☐ 実態調査、☐ プログラム・研修等の評価
対象者： ☐ 利用者、☐ ケアマネジャー等の専門職、☐ 行政、☐ その他の地域住民
※該当するもの全てに✓をつけてください。いずれにも該当しない場合は✓は不要です。

※方法や対象者の詳細について記入してください。
※アンケートやインタビューを行う場合は、調査内容・項目（予定）についても簡単に記載してください。

○ 経費内訳

費目	金額	内訳
通信費	円	
印刷費	円	
謝金	円	
消耗品費	円	
委託費	円	
会議費	円	
旅費	円	
その他	円	
合計	円	

※謝金・委託費・会議費については、概算でかまいませんので算出の根拠もあわせてご記入ください（「謝金：5000円×6人」など）。